

国際宇宙ステーション・「きぼう」利用シンポジウム
～拡がる、上空 400 キロメートルの舞台～

● **第 1 日目(1 月 24 日) : 拡がる、上空 400 キロメートルの舞台**

時間帯		演題
第 1 部	5 分	オープニング : JAXA
13:00 ～ 14:50	20 分	国際宇宙ステーション、「きぼう」利用戦略と利用計画について JAXA きぼう利用センター センター長 田崎一行
	25 分	基調講演 : 「きぼう」におけるライフサイエンス研究への期待と展望 自治医科大学学長 永井良三氏 (JAXA きぼう利用有識者委員会委員長)
	60 分	「きぼう」船内利用の現場から～経験者に聞いてみよう ○ 無限大の可能性の中から答えを見出す PDPS と国際宇宙ステーションとの融合 : ペプチドリーム(株) 取締役 研究開発部長 舩屋圭一氏 ○ 「宇宙医学」×「健腸長寿」 : (株)ヤクルト本社中央研究所 研究員 酒井隆史氏 ○ Mouse Epigenetics 「マウスを用いた宇宙環境応答の網羅的解析」 筑波大学 医学医療系教授 高橋智氏
休憩	15 分	
第 2 部	25 分	基調講演 : 「きぼう」船外利用への期待と要望 東京大学大学院工学系研究科航空宇宙工学専攻教授 中須賀真一氏
15:05 ～ 16:10	40 分	「きぼう」船外利用の現場から～経験者に聞いてみよう ○ 膜展開式軌道離脱装置実証衛星 FREEDOM ミッション報告 — 「きぼう」を利用して得た成果と今後への期待 (株)中島田鉄工所 社長 中島田正宏氏 ○ 宇宙エレベーター建設にむけた船外曝露装置を用いた材料曝露実験 (株)大林組 技術本部 淵田安浩氏
第 3 部	40 分	パネルディスカッション : これからの低軌道活動の利用拡大に向けて求められるもの 登壇予定 : 東京大学 中須賀真一氏、A.T. カーニー(株) 石田真康氏、 (株)竹中工務店 宮崎貴志氏、JAXA (松浦氏、上森氏)
16:10 ～ 17:10	20 分	「きぼう」利用の仕組みと利用サービス JAXA きぼう利用センター きぼう利用プロモーション室 小川志保
17:15	5 分	閉会挨拶
		(いったんイベント終了)
サイドで 実施	時間 中	相談会(タンパク、材料実験、超小型衛星放出、材料曝露実験、船外ポ ート利用)

※プログラム、登壇者は変更となる可能性があります。

● 第2日目(1月25日午前から) : 「ISS利用 JAXA/NASA ジョイントワークショップ」

時間帯		演題
10:00	10分	オープニング リマークス : JAXA,NASA
~	20分	基調講演 : 日米協力の重要性和期待 文部科学省 文部科学政務官 新妻秀規氏
12:30	20分	基調講演 : 演題未定 NASA ISS 運用局長 ゲスティンマイヤー氏
	20分	基調講演 : 国際協力による高エネルギー電子・ガンマ線観測装置 (CALET) について 早稲田大学 教授 鳥居祥二氏 (代表研究者)
	15分	「きぼう」利用戦略と日米協力 : JAXA きぼう利用センター長 田崎一行
	20分	米国のISS利用戦略、展望、成果 : NASA ISS プログラムマネージャ Mr. Shireman
	45分	ISSにおけるNASAの利用環境、利用計画、仕組み ① 船内利用(成果、装置・サービス) : NASA ISS プログラムオフィス Mr. Montalbano ② 船外利用(成果、装置・サービス) : NASA プログラムサイエンティスト Dr. Robinson(Ms.)
		休憩
13:40	35分	ISSにおけるJAXAの利用環境、利用計画、仕組み ① 船内利用(成果、装置・サービス) : JAXA きぼう利用センター ② 船外利用(成果、装置・サービス) : JAXA きぼう利用センター
~		
14:15	60分	パネルディスカッション : 「ISS,そして地球低軌道活動の発展に向けた展望」 NASA ISS プロジェクトオフィス Ms. Edeen NASA/HQ Mr. Scimemi JAXA ISS プログラムマネージャ 若田光一 外部有識者 1名(予定) モデレータ : JAXA 有人宇宙技術部門 事業推進部長 上森規光
14:15		
~		
15:20	5分	クロージング : JAXA
	10分	休憩
15:30	5分	第2部挨拶 JAXA ISS プログラムマネージャ 若田光一
~		
17:30	100分	(1)超小型衛星放出利用ミッションの成果報告 ➤ 東京大学衛星「EGG」 ➤ 筑波大学衛星「ITF-2」 ➤ 静岡大学衛星「STARS-C」 (2)簡易曝露実験装置 (ExHAM) を用いた材料曝露ミッション報告 ➤ JAXA 技術実証ミッション「Array Mark」 ➤ JAXA 技術実証ミッション「MDM2」
	5分	今後の展望まとめ : JAXA ISS プログラムマネージャ 若田光一

※プログラム、登壇者は変更となる可能性があります。